Denali

National Park Service
U.S. Department of the Interior

Denali National Park and Preserve, Alaska

デナリ国立公園/ 野生動物保護区（Denali National Park and Preserve）へようこそ

氷河に覆われたDenaliのダイナミックな地形は、ハイイログマ、トナカイ、オオカミ、ドール・シープ（Dall sheep）、ヘラジカなど多様な野生生物の生存を支えています。夏になると、丘が鳥や野花により美しく飾られます。多くの訪問者の方々は観光、バックパッキング、登山や研究をしながら公園を満喫されます。天気の良い日には、運がよければアラスカ山脈（Alaska Range）の重要資産である標高20,320フィート (6,194 M)のマッキンリー山（Mount McKinley）の姿を見ることが出来るかもしれません。

バス

大半の方々は、バスで園内を探索されます。シャトルサービスが各々での探索を好む訪問者の方に独立したサービスを提供する一方で、ツアーバスでは、ナレーションや解説を聞きながら園内を探索することができます（英語のみ）。どちらを選ばれても、Denaliの植物、動物、そして壮観な景色を間近で体験する事ができるでしょう。

ビジター交通システム（Visitor Transportation System, またはVTS）は、しばしばシャトルバス・システムと呼ばれ、交通手段として、また野生生物の観察のために利用されています。全てのシャトルバスは、ウィルダネス・アクセスセンター（Wilderness Access Center）から出発し、ライリー・クリーク（Riley Creek）以外の全てのキャンプ場に停車します。

シャトルバスの行き先は、トクラ川(Toklat River) (Mile 53)、イールソン・ビジターセンター（Eielson Visitor Center）(Mile 66), ワンダー・レイク（Wonder Lake） (Mile 85),そしてカンティシュナ（Kantishna）(Mile 92)です。乗車が長いほど色々な景色が楽しめ、野生生物に出会えるチャンスも増えるかもしれません。

乗客の方々は公園道路沿いに下車ができ、その日の有効なチケットをお持ちの上で、空席がある場合に再乗車が可能となります。シャトルバス再乗車の際の待ち時間は、最高１時間までかかることをご理解ください。最新のシャトルバス時刻表は、Wilderness Access Centerにてご用意しております。

４歳以下のお子様がバス乗車の際には、チャイルドシートにお座りいただかなければなりません。各自でチャイルドシートをご用意くださるよう、お願い致します。

Denaliには、ツンドラ・ウィルダネスツアー（Tundra Wilderness TourまたはTWT）、デナリ・ナショナルヒストリーツアー（Denali National History TourまたはDNHT）、カンティシュナ・エクスペリエンス（Kantishna ExperienceまたはKE）と、３種類のツアーが用意されています。どのツアーも、公認の解説ガイド付きで園内を探索することができます。
TWTはToklat River(Mile 53)へ行くツアーで、往復で７ - ８時間かかります。スナックとあたたかいお飲み物をご用意しております。
５時間かかるDNHTは、途中で何箇所かに停車しながらプリムローズ・リッジ（Primrose Ridge）(Mile 17)へ向かいます。このツアーは、公園の豊かな自然と文化の歴史に重点をおいて進められます。

KEは、Kantishna鉱山地帯（Mile９２）を訪れるツアーです。Wonder Lakeにて、Kantishna地域の歴史と重要性について解説をするパークレンジャーをツアーバスに迎えます。
全てのツアーは事前に手配をされた上で、車椅子での参加が可能です。TWTとDNHTのツアーは、午前中の早い時間帯と午後に、近辺のホテルとWilderness Access Centerより出発します。KEは１日１ツアーのみで、毎朝Wilderness Access Centerより出発します。

バスの運賃と予約につきましては、www.reservedenali.comのウェブサイトをご覧いただくか、800-622-7275（アメリカ国内電話のみ）または907-272-7275（国際電話）まで、アリゾナ州（Arizona）フェニックス（Phoenix）の朝７時から午後５時の間（山岳標準時（MST））にご連絡下さい。

キャンプ

Denali National Park and Preserveの敷地内には６つのキャンプ場があり、大きさや公園入り口からの距離はそれぞれ異なります。キャンプサイトの大きさもそれぞれで、最長４０フィートのRVを乗り入れることの出来るサイトは限られていますのでご注意ください。
Riley Creek、 サベッジ・リバー（Savage River）、そしてテクラニカ・リバー（Teklanika River、通称“Tek”）キャンプ場は、テントとRVによるご利用ができます。サンクチュアリー・リバー（Sanctuary River）、イグルー（Igloo）、Wonder Lakeキャンプ場はテントのみのご利用で、シャトルバスによるアクセスが必要です。

Teklanikaで車を使ったキャンプをされるには、最低３晩滞在されることが条件で、車はキャンプ場内に制限されています。またTekキャンプ場をご利用の方は、さらに西の方をシャトルバスで訪問できる「Tekシャトルパス」を購入されるのが良いでしょう。Tekパスは、キャンプ場の東方面、公園入り口に行くのにはご利用いただけません。

SanctuaryとIgloo以外の全てのキャンプ場には、飲料に適した水とお手洗いがありますが、電気に接続できるキャンプ場はありません。車で来園されなかった方には、食料と香りのついた所有物を保管できるロッカーが、全キャンプ場に設置されています。

Riley Creek 商店は、Riley Creekキャンプ場の近くにあるお店で、基本的な食料雑貨やキャンプ用品を揃えており、また予約や許可書の配布を承っているキャンプ場の主要チェックイン・ポイントになります。ゴミ捨て場や（園内キャンプ利用者は無料、園外のキャンプ利用者は５ドル）Wi-Fiアクセス、洗濯場、シャワー施設もここにあります。

上記のキャンプ場を予約されたい方は、Wilderness Access CenterまたはRiley Creek商店へお越しください。

バックカントリーでの一泊以上のキャンプをするには、Wilderness Access Center 近くのバックカントリー・インフォメーションセンター(Backcountry Information Center)にて直接、バックカントリーキャンプ許可書を手に入れなければなりません。バックカントリーをされる方々には、割り当て人数システムが各グループに起用されます。全グループが、クマ避け用の食料保管容器（無料）を使用しなければなりません。ごみは持ち帰りましょう。また氷河の川を渡る時や、ハイイログマやヘラジカなど大きな動物などの危険には十分注意をして下さい。

ハイキング

Denaliでのデイ・ハイキングは、河川砂州を沿ってゆったり歩くものから、スリルを味わえる山頂へのハイキングまで幅広く楽しめます。

Denaliの大部分は、ハイキングコースのない原生地域です。公園入り口付近、Savage RiverとWonder Lakeには、短距離のハイキングコースがありますが、ツンドラ、タイガ森林の中、河川砂州沿い、山の頂上へと、公園内のほとんどの場所をハイキングすることができます。
園内深く入ったところにあるハイキングコースに行かれる場合にはシャトルバス・システムを、かわって公園道から１５マイル以内の所をハイキングされたい場合には送迎シャトル・システムをご利用ください。

ハイキングに行かれる際は、いくつかのエリアが野生生物の活動により閉鎖されている可能性のあることをご理解ください。閉鎖エリアは変わりやすいので、デイハイキングについて特定のご質問をお持ちの方は、Denaliビジターセンター（Denali Visitor Center）にお越しいただくか、バスの運転手にご相談ください。公園に到着されたらまず、現時の閉鎖状況をご確認ください。

ご自身の安全を守るために

皆様の野生生物観察の機会を守るため、バスを含め公園道の交通量は制限されています。自家用車は、Savage River (Mile 15)より先を通行することは出来ません。

キャンプファイヤーは、Denali自然環境保護地域では禁止されており、特定のキャンプ場では許可されています。薪はRiley Creek商店にてお求めいただけます。

エンジン付きの船やボートの使用は、Denali自然環境保護地域では禁じられています。
火器は、弾丸を抜いた状態で、ケースにしまい車の中で保管されなければなりません。火器と狩りは、Denali自然環境保護地域では禁止されています。

公園または野生動物保護区内で商業活動をされる場合は許可書が必要になります。
園内で緊急事態が発生した際は（火事、医療緊急事態、法的な問題に関する事項の場合のみ）、９１１番に通報をして下さい。